



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

校長挨拶

本校は、平成10年4月1日、県内初の高等部単独校として開校しました。



昨年度は創立20周年を迎え、今年度は、新元号のもと新時代に向かった新たな第一歩を踏み出そうと、新入生35名を含む全校108名の生徒たちが、毎日明るく元気に学校生活を送っています。

教育理念「生きがいある豊かな生活の実現」には、生徒ひとりひとりが、自分自身の人生の主人公として、社会になくってはならない存在として働き、豊かな人生を築いていけるようとの願いが込められています。

本校生徒には、将来の自立と社会参加を目指し、働く力・たくましく生き抜く力を身につけられるよう、日々の生活を充実させつつ、楽しみながら、努力を続けてゆくことを期待します。

4つの専門学科(生活科学科、農産技術科、加工生産科、流通・サービス科)の授業の中で、それぞれの専門的な知識・技術を習得することはもちろんですが、友だちや先生方との日々のふれあい、様々な体験や実習における多くの人々との出逢いの中で、ひとりの人間として自分自身の人生を豊かにしてゆくために大切なことを学んでほしいと思います。

本校は、県内全域から集まってきた生徒たちが共に学校生活を送り、その半数以上の生徒が寄宿舎生活を過ごします。学校生活・寄宿舎生活における、暖かな「ふれあい」、一生懸命だからこそ生まれる「せめぎあい」を通して、それぞれの違いを認め、受け入れ、お互いに学び合う中で、大きく成長して行ってほしいと願っています。

校長 齋藤 哲裕

